



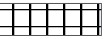
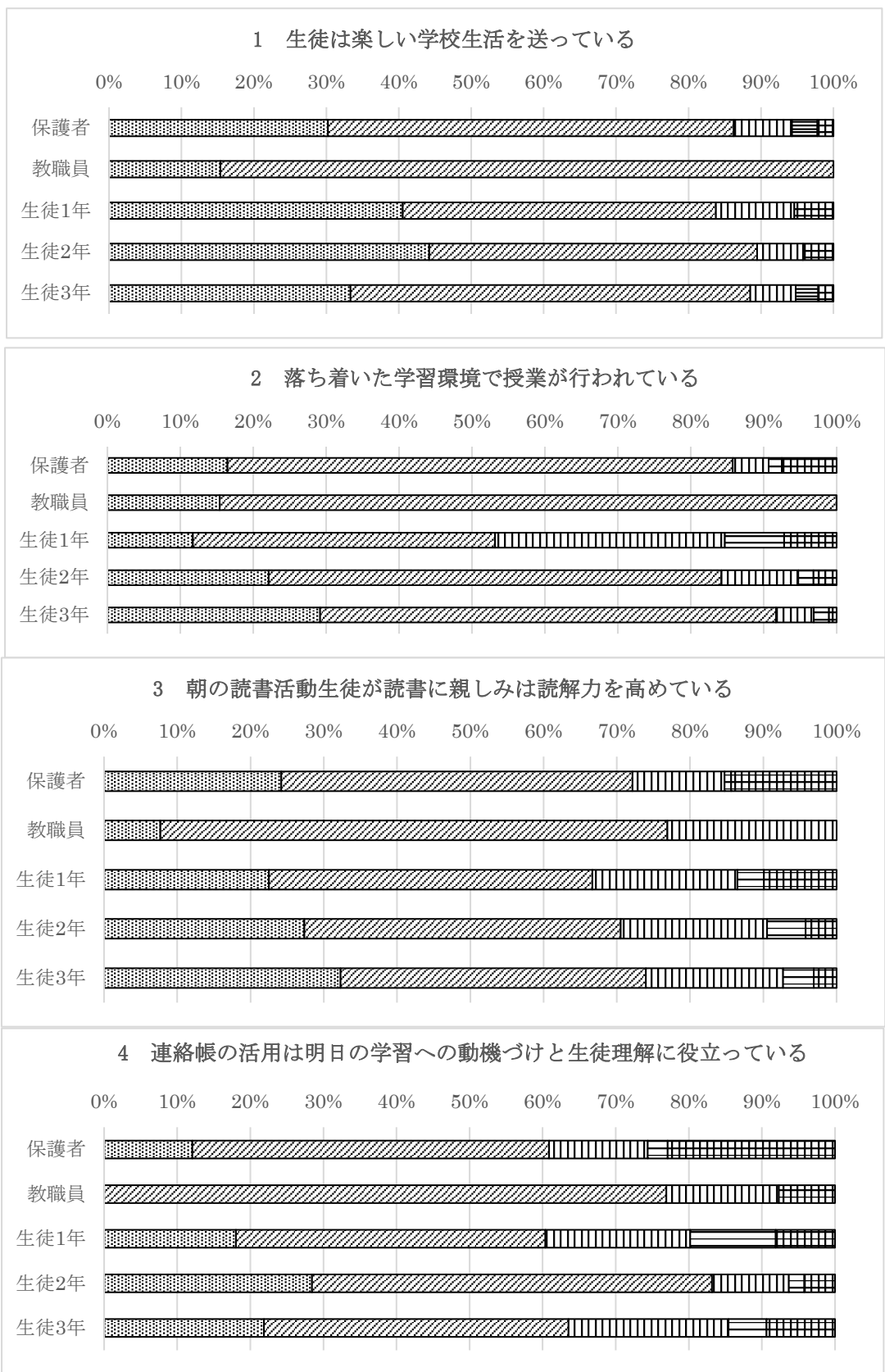


令和5年度 学校評価アンケート集計結果

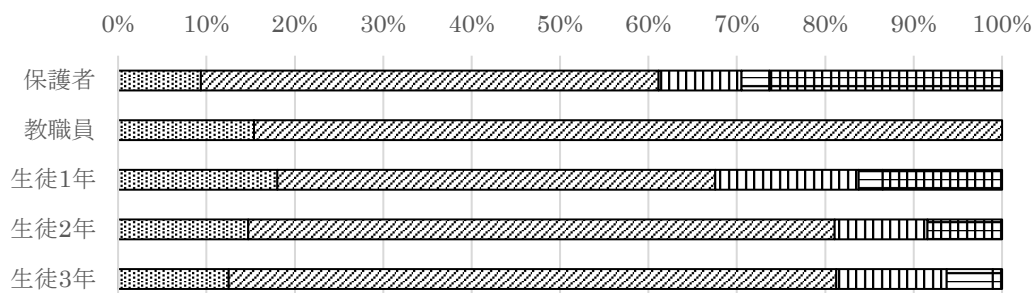
実施日 令和5年12月

調査人数 生徒 351名 保護者 339名 教職員 17名
 回収率 生徒 302名(86%) 保護者 226名(65%) 教職員 17名(100%)

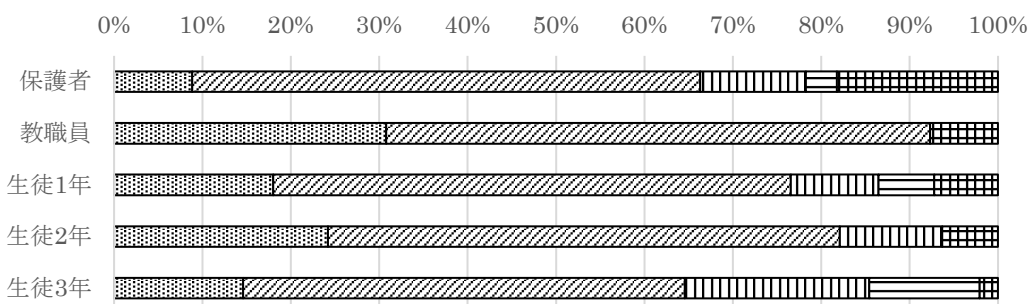
凡例  とても思う  思う  あまり思わない  思わない  分からない



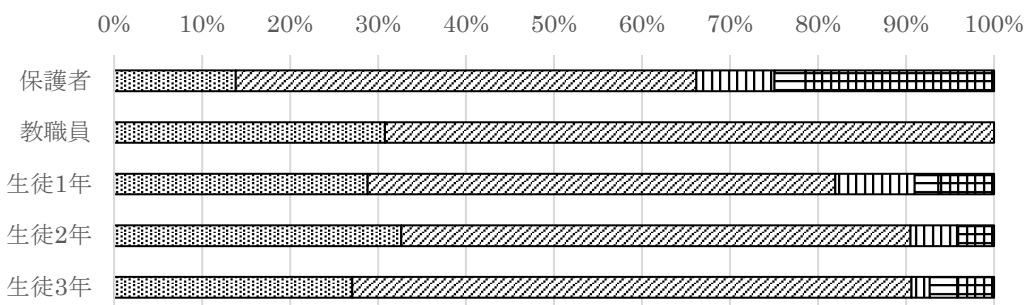
5 学校は生徒の学力向上を図るため、授業改善に取り組んでいる



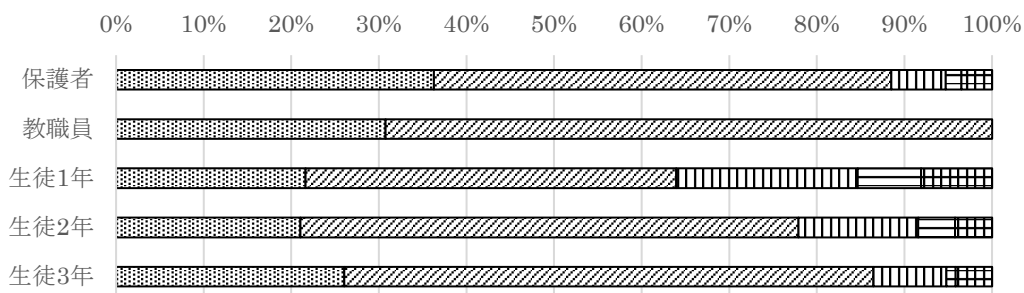
6 学習指導の評価評定は適正で信頼できる



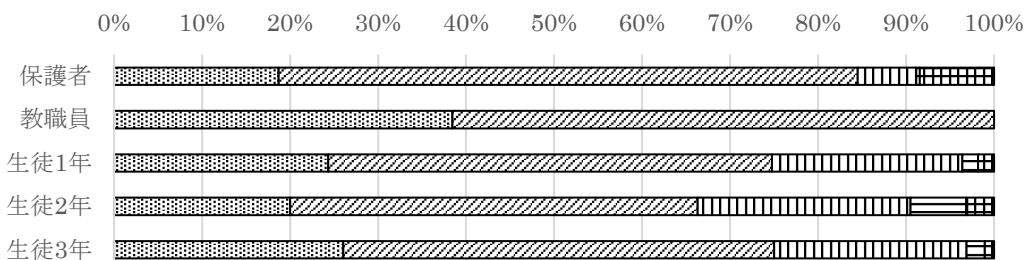
7 道徳教育は日々の生活で行われ、心の教育が推進されている



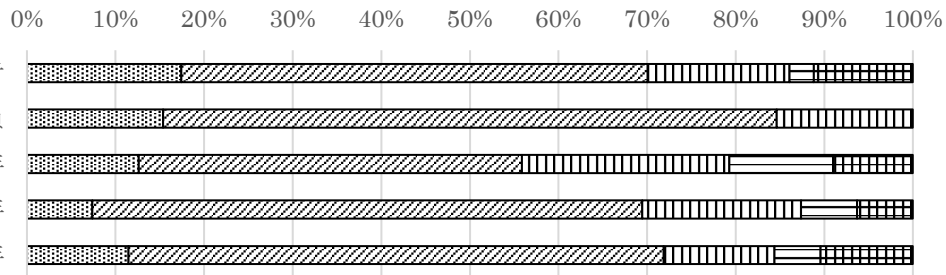
8 三者面談は学習や教育相談のために役に立っている



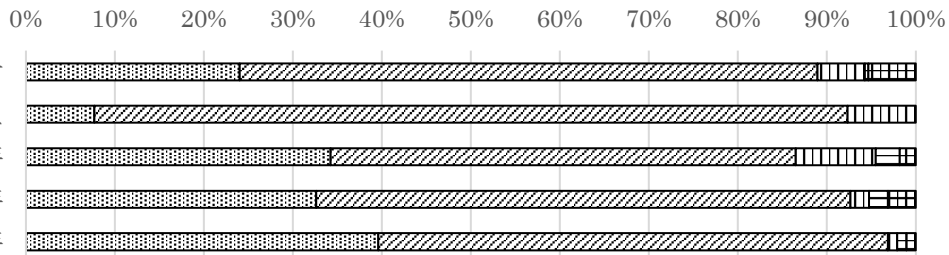
9 学校だより等は教育目標や指導内容の保護者の理解を深めるために役立っている



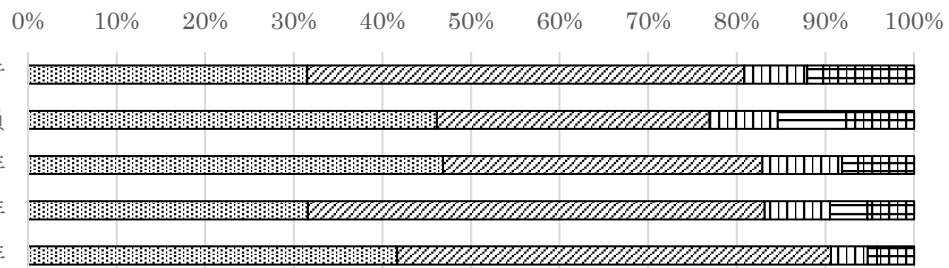
10 学校公開や保護者会等は学校と保護者が理解を深める機会となっている



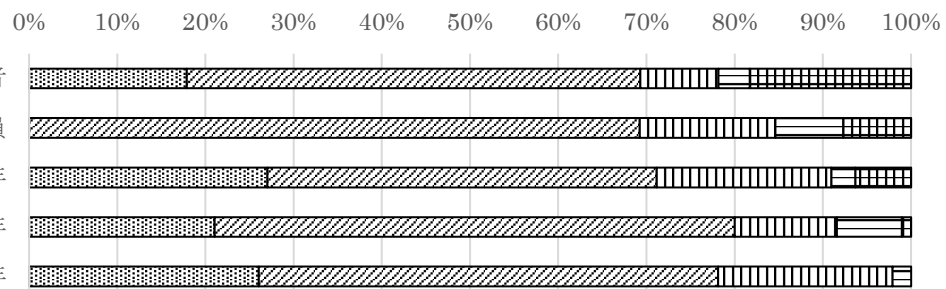
11 生徒は時間・服装・挨拶等の基本的な生活習慣が身に付いている



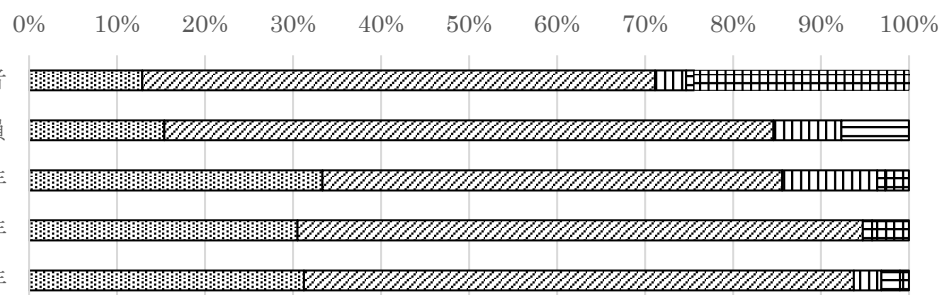
12 部活動は主体性・協調性等を育み、健全な心身の発達につながっている



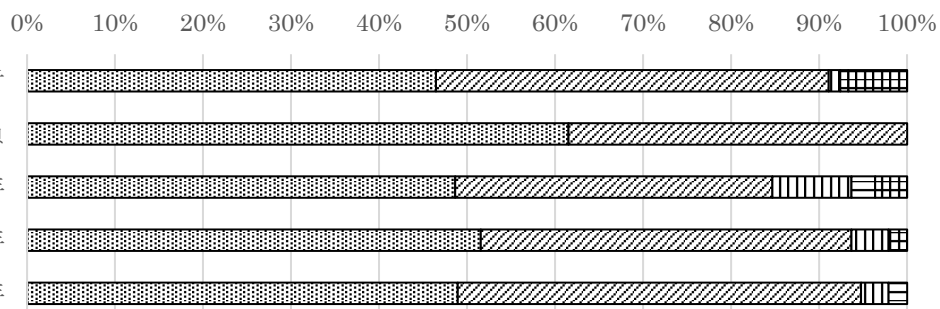
13 給食の内容・量ともに適切である



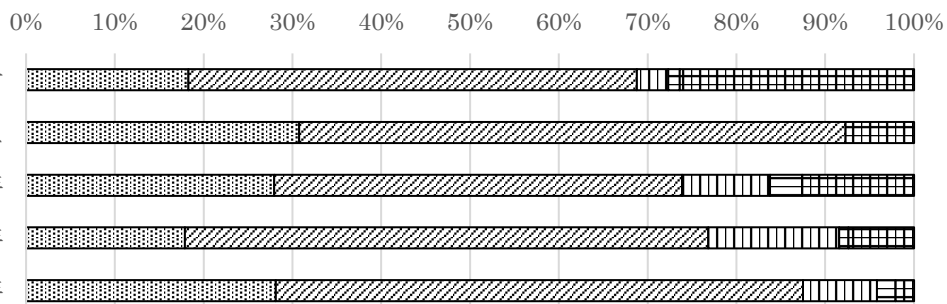
14 保健・食育等の健康に関する指導や安全教育は適切である



15 学校行事は生徒の主体性を生かし、実りある行事となっている



16 進路説明会や進路指導は適切である



17 キャリア教育や体験学習を通して自己と他者の理解を深める学習が適切に行われている。

